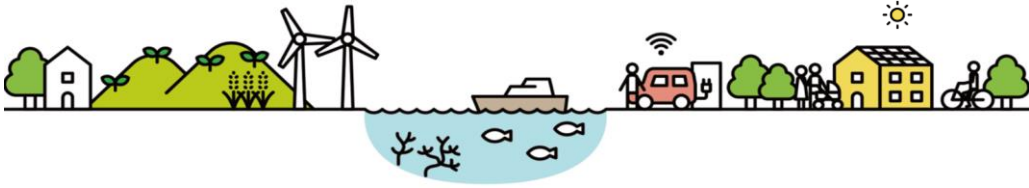


# 防府方式による藻場の環境保全と再生、海の未来づくり



**期間**  
2023年2月～現在

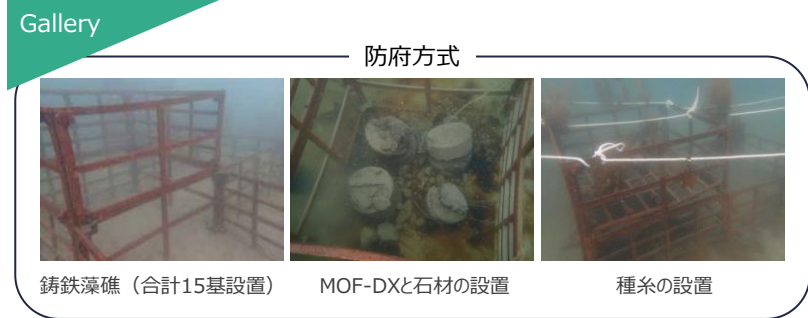
**場所**  
山口県防府市中浦漁港南東部



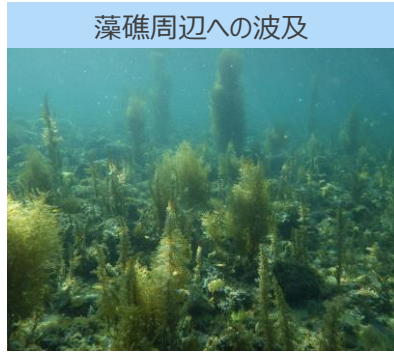
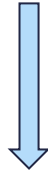
- 申請者**
- うみのまちづくり（株）
  - 山口県漁業協同組合吉佐統括支店
  - 一般社団法人 鋳田籠工法協会
  - トリゼンクオリティオーシャンズ（株）

**概要**  
鋳鉄藻礁、種糸、石材、MOFU-DX（鶏糞を利用した栄養ブロック）を複合的に組み合わせた藻場再生を防府方式と命名し、実証を行った。  
ジャングルジム状の藻礁内部に海藻の付着した石材とMOFU-DXを投入し、各藻礁間にクロメを植え付けた種糸を張り巡らせた。  
その結果、藻礁での海藻の生成のみならず、かつて藻場のあった周辺部にもその再生が認められた。（右写真参考）

**申請量**  
藻場面積：0.226 ha、二酸化炭素吸収量：0.3 t



設置直後



藻礁及びその周辺には魚の稚魚なども多く見られた